



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 大

上場会社名 ムーンバット株式会社

コード番号 8115 URL <http://www.moonbat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役・社長執行役員 (氏名) 中野 誠一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・常務執行役員 管理本部長 (氏名) 今村 京一

TEL 075-361-0381

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,337	0.9	622	4.4	628	4.3	377	5.2
23年3月期第1四半期	4,297	△3.6	595	△3.8	602	△3.5	358	1.4

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 372百万円 (5.4%) 23年3月期第1四半期 352百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	14.20	—
23年3月期第1四半期	13.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	12,426	6,587	53.0	247.63
23年3月期	11,129	6,311	56.7	237.25

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 6,587百万円 23年3月期 6,311百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,900	△8.7	460	△39.1	450	△40.7	270	15.8	10.15
通期	13,000	△5.7	800	△26.5	780	△28.9	460	6.9	17.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	26,708,668 株	23年3月期	26,708,668 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	108,040 株	23年3月期	107,239 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	26,600,910 株	23年3月期1Q	26,605,525 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるものの、回復の兆しが見られました。しかしながら、電力供給の制約・原発問題・雇用情勢の悪化懸念・海外経済の回復鈍化など、下振れリスクも存在している状況となっています。個人消費につきましては、震災による自粛ムードが和らいだことに加え、節電意識の高まりからクールビズ等、暑さ対策商材が好調であったこと等を要因に、6月単月の全国百貨店売上高が4か月ぶりに前年同月比プラスに転じる等、一部持ち直しの動きが見られました。

このような環境下、当四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同四半期比0.9%増の43億37百万円となりました。その主な要因といたしましては次のとおりです。パラソルの販売につきまして、遮熱生地を使用した機能性の高い商品を投入したことに加え、気温上昇・晴天等、前年同四半期より春夏物商材が消化されやすい天候でありましたことから好調に推移いたしました。天然素材を使用した帽子の販売も堅調でありました。洋傘の販売につきましては、梅雨入りが例年より早かったものの、期間を通じての降雨量は少なめでありましたために伸び悩みました。

損益面では、粗利益率が上昇いたしましたことから、収益下押し要因である返品調整引当金の積み増し勘案後におきましても差引粗利益率は前年同四半期比、横這いとなりました。販売費及び一般管理費が前年同四半期比、横這いでありましたことから、営業利益は6億22百万円（前年同四半期比4.4%増）、経常利益は6億28百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。特別利益・損失の計上はなく、四半期純利益は3億77百万円（前年同四半期比5.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ、12億97百万円増加して124億26百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が11億29百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ、10億21百万円増加して58億39百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が9億円増加したこと、長期借入金が3億62百万円増加したこと、返品調整引当金が1億36百万円増加したこと、短期借入金が2億32百万円減少したこと、及び未払法人税等が92百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ、2億76百万円増加して65億87百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益を3億77百万円計上したこと及び1億6百万円の配当を実施したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点では、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきまして、平成23年5月13日に公表した数値に変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	870,697	2,000,026
受取手形及び売掛金	2,613,242	2,740,092
商品及び製品	2,650,273	2,719,581
仕掛品	15,335	10,874
原材料及び貯蔵品	43,049	34,758
その他	325,993	341,951
貸倒引当金	△44,000	△49,000
流動資産合計	6,474,592	7,798,286
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,312,469	2,312,469
その他(純額)	585,622	574,750
有形固定資産合計	2,898,091	2,887,219
無形固定資産		
のれん	44,113	34,575
その他	128,274	121,962
無形固定資産合計	172,388	156,538
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,056,653	1,056,333
投資不動産(純額)	208,698	221,243
その他	398,534	388,064
貸倒引当金	△88,354	△88,354
投資その他の資産合計	1,575,532	1,577,286
固定資産合計	4,646,011	4,621,044
繰延資産	8,522	7,334
資産合計	11,129,126	12,426,664
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,487,422	2,387,760
短期借入金	621,439	388,990
未払法人税等	376,312	283,479
賞与引当金	90,200	45,710
返品調整引当金	125,000	261,200
その他	428,876	425,981
流動負債合計	3,129,250	3,793,121
固定負債		
社債	700,000	700,000
長期借入金	369,230	731,710
退職給付引当金	317,860	318,636
長期未払金	189,152	188,883
その他	112,446	107,071
固定負債合計	1,688,689	2,046,301
負債合計	4,817,939	5,839,422

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,339,794	3,339,794
資本剰余金	1,039,578	1,039,578
利益剰余金	1,968,415	2,250,217
自己株式	△13,670	△13,765
株主資本合計	6,334,117	6,615,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,711	△1,637
繰延ヘッジ損益	4,521	708
為替換算調整勘定	△25,741	△27,654
その他の包括利益累計額合計	△22,931	△28,583
純資産合計	6,311,186	6,587,242
負債純資産合計	11,129,126	12,426,664

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,297,690	4,337,556
売上原価	2,414,812	2,376,467
売上総利益	1,882,877	1,961,089
返品調整引当金戻入額	106,800	125,000
返品調整引当金繰入額	189,800	261,200
差引売上総利益	1,799,877	1,824,889
販売費及び一般管理費	1,204,142	1,202,647
営業利益	595,735	622,242
営業外収益		
受取利息	1,299	967
受取配当金	66	79
為替差益	11,446	11,923
不動産賃貸料	12,509	12,828
その他	3,770	1,942
営業外収益合計	29,091	27,740
営業外費用		
支払利息	12,497	7,303
その他	9,752	14,381
営業外費用合計	22,249	21,684
経常利益	602,576	628,298
特別利益		
貸倒引当金戻入額	17,000	—
特別利益合計	17,000	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,869	—
特別損失合計	1,869	—
税金等調整前四半期純利益	617,707	628,298
法人税、住民税及び事業税	277,048	271,711
法人税等調整額	△18,244	△21,117
法人税等合計	258,804	250,594
少数株主損益調整前四半期純利益	358,903	377,703
四半期純利益	358,903	377,703
少数株主損益調整前四半期純利益	358,903	377,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△632	73
繰延ヘッジ損益	△6,416	△3,813
為替換算調整勘定	1,097	△1,912
その他の包括利益合計	△5,951	△5,652
四半期包括利益	352,952	372,051
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	352,952	372,051
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	124,073	4,173,617	4,297,690	—	4,297,690
計	124,073	4,173,617	4,297,690	—	4,297,690
セグメント利益又は損失(△)	△125,238	800,928	675,690	△79,955	595,735

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△79,955千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	91,203	4,246,353	4,337,556	—	4,337,556
計	91,203	4,246,353	4,337,556	—	4,337,556
セグメント利益又は損失(△)	△133,391	865,914	732,523	△110,281	622,242

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△110,281千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。